

令和7年 第11回米原市定例教育委員会

日 時：令和7年11月19日（水）午後3時30分開会
場 所：米原市役所 コンベンションホール

（出席者）

教 育 長：一ノ宮教育長
教 育 委 員：上橋委員、本庄委員、北川委員、法戸委員、井口委員
教 育 部：口分田部長
教 育 総 務 課：馬場課長
学 校 教 育 課：北川課長
生 涯 学 習 課：平山課長
図 書 館：梶川館長
ス ポ ー ツ 推 進 課：横田課長
学 校 給 食 課：花部課長
書 記：吉川、辻村、山本

1 開 会

2 教育長挨拶

5日間学校訪問ありがとうございました。地域性や学校の規模も違いますし、教室を回っていただくと入ったときの雰囲気や、児童生徒の一体感や距離感も感じられますし、学校の課題、校長の思い、学校教育方針のもと各学校で特色ある教育が進められているということを御覧いただけたかと思います。比較的安定した学校経営がされているかと思います。ただ個々の子どもたちを見ると、家庭環境など課題はあるので、そういった部分は見ていただきたいと思います。昨日は市長が主催する総合教育会議があり、今後の学校の在り方についても話がありました。想定を超える少子化が地域によって顕著になっていますので、これは教育だけではなくて市全体の課題であると市長も捉えています。教育の面ということで言いますと、改めて教育委員会の中でも議論を重ねていければと思いますし、総合教育会議もこれから何度かありますので、また御意見をいただきながら進めていきたいと思っています。20日にはルッチプラザで滋賀県音楽教育研究大会があり、22日には市制20周年の記念式典もあります。国スポ以降大きな行事が目白押しもありました。この後は12月議会が始まります。新聞では来年4月からの小学校の給食費の無償化ということも報道されていますので、議会の中でもそういう質問も出てくるのかと想定していまして、年末に向けて慌ただしい日々を過ごしていくことになろう

かと思います。

最後に、寒さも身にこたえる時期であります。インフルエンザも流行しているところで、委員の皆様もお体御自愛ください。

以上、最初の挨拶とします。

3 会議録承認

令和7年第10回定例会議事録

4 所属長報告

(1) 教育総務課長

報告事項につきましては、10月30日に、近畿都市教育長協議会研究協議会が開催されました。11月14日に、滋賀県市教育委員会連絡協議会の県内研修および滋賀県教育委員会との意見交換会が行われました。同じく14日に、米原市の教育行政の点検・評価に関する懇話会を開催しました。17日に、奨学金給付審査会を開催し、40人の奨学生を決定いたしました。18日には、総合教育会議を開催いたします。

今後の予定につきましては、今週の土曜日に、市制施行20周年記念式典を開催いたします。こちらについてはお手元にチラシを置かせていただいてますので、御都合つく方は御参加お願いいたします。12月8日には、教育振興基本計画の審議会を開催する予定です。

(2) 学校教育課長

報告事項につきましては、5日間の学校訪問ありがとうございました。

今後の予定につきましては、まず、20日に音楽教育研究発表大会を午後からルッチャプラザで行います。11月27日には、自分たちにできることを考えよう まいばら「防災の子」ということで、市独自の事業で小学校4年生を対象に防災について社会科で学びます。伊吹小学校の伊吹地区で土砂災害がありました。伊吹小学校で防災教育をやっていますので、それをオンラインで市内の4年生に繋ぎまして、学習成果の発表を行います。そこで大学の先生のお話もいただきながら、伊吹山の災害は伊吹地区だけのことではないという、防災は我が身のことであるという思いを持たせたいなどいうことで、今年初めて行うイベントになります。12月2日、4日には、2年目になります、まいばら「平和の子」を小学校6年生を2日間に分けて集めまして、平和の礎と大東中学校の柔剣道場を使いまして、平和について考えるイベントを行います。そして12月13日には、恒例になりました、イングリッシュフェスを行います。小学校5、6年生を対象にした英語の学習、英語に触れるイベントを行います。そして本日「伊吹山未来会議」のチラシを配布させていただきました。12月25日に、中学校生徒会が伊吹山再生プロジェクトとリンクしまして、自分たちに何ができるのかということを今まで定期的に集まって考えてきました。それをアウトプットとしてジョイホー

ルにおいて、パネルディスカッションを行いました。中学生をパネラーにしまして自分たちができることは何なのかということを市民の皆さんに発信していきたいと思っています。お忙しいかもしれません、伊吹山レンジャーや、地元の方にもお越しいただきますので、子どもたちの頑張りを見に来ていただけたらなと思います。

教育センターですが、「TMT（チームまいばら先生の会）」で、ICTについて研究を進めていきますし、先進校視察ということで、教育センターの職員が淡路島の方に研修に行きます。こういった学びを市内全域に広げられるように、教育センターとしては努めていきたいと思っているところです。

(3) 生涯学習課長

報告事項につきましては、10月11月とルッチプラザをはじめ、各学びあいステーションや資料館で様々な事業が行われています。今後の予定につきましては、今週の米原市制20周年特別講演会としまして、直木賞作家の今村翔吾さんをお招きして講演会を開催します。現在、図書館の方で先生の本の特集をしてくださいまして、反響が非常に良く、その本を書いた方が22日に見られるということで、ぜひとも講演会に御来場いただければと思います。それから、11月29日ですが、ルッチプラザのコンサートで「廣津留すみれトーク＆ヴァイオリンリサイタル」を行います。故郷大分市の教育委員を務めておられまして、2期目ということです。大分の県立学校からハーバード大学に入られて、大学では音楽と学業の両立された方ですし、モーニングショーのコメンテーターとして毎週出ておられまして、去年来ていただいた際には、コンサートのトークで長嶋一茂さんなどの共演者のいろいろなエピソードも話してくださって、今年も非常にユニークなコンサートになろうかなと思います。お知り合いとお誘い合わせの上、御来場いただければと思います。それから12月13日に、同じくルッチプラザのコンサートで「澤田知可子・うたぐすりコンサート」を開催いたします。澤田知可子さん作詞で米原のオリジナルソングを作っていただいてまして、この日のアンコールの一つの企画として、地元のコーラス団体とオリジナルソングのおいでよ米原の歌の発表を行います。こちらのほうはルッチの館長が澤田さんにたってのお願いをして実現されたもので、米原の自然がまんべんなく入った歌詞になっていて、後ほど皆さんにも御披露できたらなと思っています。最後に、29日と30日には初めての試みとして4つの学びあいステーション合同企画のまいばら検定：こども編を行います。現時点で申込み92人となっており、米原の子どもたちが色々な自然・文化・歴史とふるさとの魅力を知ってもらう機会です。92の方がチャレンジしていただきますので、シビックプライドの醸成に繋がる事業として、ぜひともしっかりやっていければなと思っています。

(4) 図書館長

報告事項につきましては、米原市制20周年を記念した冊子「まいばらの本棚」を発行しました。話題になった本を1年ごとに2005年から順に掲載したもので、20年間

を懐かしく振り返ってもらえばと企画したものです。掲載した本の特集展示も行っていますして、多くの方に利用いただいているます。

今後の予定につきましては、お年賀くじというイベントを12月14日から27日まで山東図書館・近江図書館の両館で開催いたします。こちらは購入した雑誌に付いてきた付録のうちの雑誌の本体に付けられなかつたものを、利用者の皆さんに還元するために開催するイベントです。期間中の貸し出し5冊ごとにくじ1枚お渡しまして希望のコースに投函をしていただきます。そして年始に抽選結果を発表しまして、当選者に雑誌の付録をプレゼントするものです。

(5) スポーツ推進課長

報告事項につきまして、大会を終えました国スポ障ス波に関しましては、10月25日に障ス波の総合開会式、27日に総合閉会式ということで開催されました。その関係で選手団の方がこの米原を起点に帰路につかれるということで28日に物産販売をコンベンションホールでさせていただいている。また10月22日に第48回全国スポーツ少年団ホッケー交流大会で山東と若葉の合同チームの女子が準優勝、春照の男子が3位ということで報告会をさせていただきました。11月7日には、次世代アスリート発掘プロジェクトということで滋賀レイキッズの12期生に山東小学校の児童が県内の5年生277名人のうち40人に選ばれまして、その激励会をさせていただいている。そのほかニューススポーツの出前講座につきましては10月26日に池下自治会、11月8日には米原市健康推進員会、同日に青少年育成市民会議山東支部で開かせていただいている。11月15日、16日ですが、第48回西日本小学生・中学生6人制ホッケー選手権大会の中学生の部が行われまして、伊吹山中学校の男子が優勝という結果を残しています。

今後の予定につきましては、11月22日、23日には西日本大会の小学生の部が開催されます。また、11月25日には北滋賀フェニックス21が、10月に行われました県予選大会で優勝され、3月に全国大会に出場されますのでその報告会をさせていただきます。国スポに関連しましては、11月28日に米原市の大会報告会を開催させていただく予定をしています。12月19日には後催県向けの事業概要説明会を開催する予定をしています。

(6) 学校給食課長

報告事項につきましては、市内の小学校3年生および5年生を対象として、食に関する指導をそれぞれのテーマで実施しているところです。11月6日ですが、給食主任の全体会議ということで、1月の献立検討を行っていただいている。11月21日には米原市制20周年のお祝い献立ということで、地元産の食材を多く取り入れた献立を提供する予定をしています。

今後の予定につきましては、12月2日と11日には、それぞれ春照小学校と米原小学校の2年生が白ねぎの収穫体験を実施する予定です。また、12月6日には東部給食

センターで高圧設備の改修工事の予定をしているところです。12月22日は、2学期の給食最終日の予定です。

5 所属長に対する質疑

A委員 : 学校訪問で初めて米原市の小中学校の授業に参加させていただきました。どの学校も大変落ち着いた授業の様子で楽しく学んでいる子どもたちの様子を見て、大変嬉しく思いました。どの学校も掲示物など環境整備が非常に行き届いていて、先生方も本当に優しく丁寧に関わっておられました。学校の頑張りが伝わって大変嬉しく感じました。また、地域の実情に応じて地域の人材・教材をうまく活用されているコミュニティスクールも大変良かったと思います。今後さらに対話的な深い学びが進められるように主体的な学びの授業改善に努めていただきたいなと思います。タブレットについては、使い方の技術を高めるということも必要かと思いますが、たとえ一斉授業でも、子どもの多様な意見やそのつぶやきといったものを拾い上げてコーディネートできる授業力を高めていく研修を今後も続けていただきたいと思います。特に若い先生方の力を日々の中でどう高めていくかというのは今後の課題かなと思っています。あと小規模の学校の在り方については、子どもたちに効果的になるように、やはり検討が必要かなというふうに思いました。全体的にとても良い感じで、米原教育がいろいろ進められていると感じました。

B委員 : 新聞の活用についてです。学校訪問をしていますが、以前国語力を高めるために、全校で視写という時間を取り入れておられる小学校がありました。新聞のコラムに合わせてしっかり写すという学習ですが、それによって漢字であったり、間違わずに書くことなど学びがあったと思います。各学校で新聞を購読されていますので、何かきっかけがあつたり、お昼の放送などで新聞記事の見出しか何かを紹介するコーナーを設けたりして気になった子が読んでくれると良いなと思います。

C委員 : 学校訪問して気づいた点がありまして、1つは各学校で給食をいただいている時に子どもたちが給食の献立を放送しているわけです。献立だけではなく、今日食べている給食が何になるのか、筋肉になるのか、エネルギーなのか、五大栄養素や三大栄養素があるので、そういうことも食育として放送しても良いかなと思いました。今は食べることには全然困らずに子どもが選んで食べて、おやつも食べ過ぎになったりします。小学校のうちからそういうことを耳にしているだけでも、将来食事を摂るバランスというのも、年寄りになってからでは遅いので、若いうちにそういう知識が自然に入るような原稿を提供して放送されると良いかなと思いました。

また、どの学校も読書がなかなか進まないということがあります。読書はネットが進んでいて、SNSで情報が短時間で手に入る中で、子どもたちに読めと言ってもなかなか時間がかかる傾向にありますので、読書の先に何があるのかということを教える必要があるのではないかと思います。読書にはそろばんみたいなところがあるなと思っています、玉をパチパチやっていて、どんどん初めは速く早くなつて、そのうちぱっと見ただけで計算ができる、読書もそれに近いところがあるのではないかなと思います。最初は読み聞かせてもらって言葉を覚える。その内、音読して覚える。その次に黙読して内容が分かる。黙読中は音読と変わらずに頭の中で読んでいるわけです。情報の取り入れが遅いですが、それはもっと進むとさつと流しただけでも分かるというところまでいけると、脳科学では言われていますので、そういうところもアピールしながら、読書をした後はこういうこともあるよということを教えるのもいいのかなと思いました。

- 事務局 : 給食については郷土料理のときなどには原稿作って読んでもらっているということはあります。毎回ではないですがメニューについて特に特徴があるものについては、原稿を作って放送してもらったりしています。
- C委員 : 自分が食べている物が何に役立つかっていうところも分かるようにしてもらった方が良いのかなと思います。
- D委員 : 学校訪問させていただきまして、毎年仕事で抜けたりしながらも参加させていただくのですが、今年、河南中学校と伊吹山中学校を初めて見学させていただきました。各学校それぞれカラーもあって、色々な特色があるなと思いました。そういった生徒は、高校や大学など、次のステージで温かい人となって育つ地域を照らすような人になっていってほしいなと思っています。学校を取り巻く環境でPTAというのは、全国的にもどんどん廃止しているところが増えていまして、米原小学校も一昨年にPTAを廃止し、廃止になったことで見えてくるもの、感じるものもあるかと思います。現在は核家族、共働き家庭が多くなった社会的の変化の中で、保護者はPTAがすごく負担が大きいものだという思いがあるかと思います。それがなくなつてほつとする反面、なくなったことで学校との接点が薄らいでしまつて思っています。学校のことが見えづらいといいますか、授業参観ぐらいしか学校と関わることがなくなつてしまつうと思います。それは米原小学校に限らず、ほかの小学校とかでも同じだと思います。保護者の意見を聞いてみると、何かできることがあつたらやってみたい、もっと授業参観以外で学校が見れる機会を作つてほしいという、小学校と関わりたいという声もあつたりするので、PTAを廃止しつつも、また別の形で保護者が参加するような流れも今後できてくるのか

など個人的には感じています。保護者としては学校に行つてしまったら学校の様子はわからないので、帰ってきてから子どもに何があったか聞くぐらいで、自分の目で見る機会は少ないです。地域の方の学校運営協議会や保護者がほかの形で参加するような形に時代の変化とともに少しづつ変わってくるのかなというイメージを持っています。それがより良い子どもの育つ環境に繋がっていくと良いと思ってます。今後とも小学校中学校ともに先生の力も借りながら、子どもたちが大きく育っていってくれたらと思います。

- E委員 : 各学校で特色のある学校の取組をされていて、また、地域と繋がりを持って、総合的にとてもいい形の教育環境だなと思いました。何十年ぶりに給食も美味しく食べさせていただいたのですが、給食無償化の報道もあって、周りの保護者方から何か一品減ったりするのかなといった声もあるのですが、米原市の美味しい給食を維持できるようにしていただけたら嬉しいなと思います。今後、子どもの人数は少子化で減っていくのですが、支援学級は増加傾向にあるということで、今日見たところはスイートポテトを作られていたのですが、でこぼこがある中でも何か秀でたものを絶対持っていて、勉強以外のことでも時間を有効的に使うという中で、その子の良さや可能性を伸ばしていくアートな視点というのが、米原市にも必要だと感じて、そういう子たちがもっと輝ける場所というのが今後増えていってもいいのかと思います。あと、図書室が本当に素晴らしい空間作りをされていて、先生たちが手作りで工夫されて、落ち着く空間を作られていました。司書のアドバイスがあったということで司書の重要性を感じました。図書室の空間作りをされていないところは、ぜひ司書が入られて、子どもたちが本を手に取る環境というのと一緒に作っていただけたらなと思います。
- 事務局 : 司書についてですが、時間数は少ないですが、全ての学校に司書を配置してまして、1人の方が複数の学校を持っておられたりして図書館の整備ということで頑張っていただいている。授業でなかなか図書館を活用できていないので、司書と連携してやっていくというのが課題だなと認識しています。

6 議案審議

議案第43号 令和7年度米原市一般会計補正予算（第6号）について 【各課】

(内容) 議案第43号令和7年度米原市一般会計補正予算第6号につきまして、教育委員会所掌の補正予算を令和7年米原市議会第4回定例会に提案することについて教育委員会の意見を求めるための議案を提出するものです。

提案理由としましては所要の補正予算が必要となつたため、歳入予算129,608千円を増額し、歳出予算129,608千円を増額するものです。各課に係る主なものは下記のとおりです。

【教育総務課】 小学校施設維持補修事業として、坂田小学校長寿命化変更工事費を 110,500 千円、中学校施設管理事業として、令和 8 年度の中学校の学級数増のため施設管理用備品購入経費を 2,431 千円、中学校教育振興推進整備事業として、令和 8 年度の中学校の学級数増のため事務用品備品購入経費を 477 千円の歳出の増額を行うものです。

歳入の増額について、教育施設整備基金繰入金 27,700 千円、前年度繰越金 2,908 千円、小学校施設設備事業債 82,800 千円の増額を行うものです。

学習支援ソフト等更新業務 41,500 千円の債務負担行為を設定します。

【学校給食課】 西部給食センター運営事業として、食材の価格改定に伴う賄材料費を 7,300 千円、東部給食センター運営事業として、食材の価格改定に伴う賄材料費を 8,900 千円の歳出の増額を行うものです。

歳入の増額について、前年度繰越金 16,200 千円の増額を行うものです。

【生涯学習課】 山東学びあいステーション管理事業 161,500 千円、米原学びあいステーション管理事業 189,215 千円、近江学びあいステーション管理事業 190,190 千円の債務負担行為を設定します。

【スポーツ推進課】 山東グラウンド管理事業 24,500 千円、米原市民体育館管理事業 8,650 千円、近江グラウンド管理事業 20,975 千円、米原野球場・すばく米原および息郷体育館管理事業 79,430 千円の債務負担行為を設定します。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 44 号 後援等名義使用承認（後援）について

【教育総務課】

○第 68 回滋賀県 PTA 大会

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 45 号 公の施設における指定管理者の指定について

【生涯学習課】

(米原市米原学びあいステーション)

(内容) 令和 8 年 4 月 1 日から米原市米原学びあいステーションの指定管理者の指定をしたいので、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 244 条の 2 第 6 項の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 46 号 公の施設における指定管理者の指定について

(米原市近江学びあいステーション、米原市近江グラウンド)

【生涯学習課、スポーツ振興課】

(内容) 令和 8 年 4 月 1 日から米原市近江学びあいステーションおよび米原市近江グラウンドの指定管理者の指定をしたいので、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 244 条の 2 第 6 項の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

B 委員：債務負担行為の金額と収支計画書の金額の見方を教えていただきたいです。

事務局：複合施設になっていますので変則的ですが、学びあいステーションにおいては、年間の指定管理料が令和 8 年度から 12 年度まで書いてあります、合計が 187690 千円ということです。施設の収入は貸館の利用料金がありますので年間 3000 千円、その他の収入も含めた合計収入金額に合わせた支出が計画書には上がっています。先ほどの補正予算書との連携では債務負担行為表で単年度で見ますと令和 8 年度 38,038 千円となっているのと、こちらの収支計画書の指定管理料が 3753 千円となっています。これに年間の修繕料、500 千円を足したもののが先ほどの債務負担行為額という形になっています。括弧で債務負担行為の設定についてという項目がありまして、提案された指定管理料をもとに市で審査した金額に修繕料を加えて設定しますということで、学びあいステーションでは、先ほどの指定管理料プラス 500 千円、グラウンドでは指定管理料プラス 100 千円が加わった形で債務負担行為の限度額となっています。

原案承認

議案第 47 号 公の施設における指定管理者の指定について

(米原市山東学びあいステーション、米原市民体育館)

米原市山東グラウンド)

【生涯学習課、スポーツ振興課】

(内容) 令和 8 年 4 月 1 日から米原市山東学びあいステーション、米原市民体育館および米原市山東グラウンドの指定管理者の指定をしたいので、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 244 条の 2 第 6 項の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 48 号 公の施設における指定管理者の指定について

(米原市すばーく米原、米原野球場、息郷体育館)

【スポーツ振興課】

(内容) 令和8年4月1日から米原市すばーく米原、米原野球および息郷体育館の指定管理者の指定をしたいので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第6項の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

A委員：全て1者だけですが、こういうものは複数団体が手を挙げることはありますか。

事務局：以前の実績では複数の団体が手を挙げて来られたケースはありますが、今回については新しい団体が手を挙げて来られない状況が続いているという状況です。

原案承認

議案第49号 米原市スポーツ推進審議会委員に委嘱について 【スポーツ振興課】

(内容) スポーツ基本法（平成23年法律第78号）第31条および米原市付属機関設置条例（平成28年米原市条例第3号）第4条第2項に基づき、米原市スポーツ推進審議会の委員を別紙のとおり委嘱したいので、この案を提出します。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

7 報告事項

(1) 令和6年度小・中学校学校運営協議会委員による学校評価集計結果について
【学校教育課】

A委員：課題となるところもありますが、肯定的な意見もたくさんありました。その中で、米原市が推進している「自己肯定感」「自己有用感」は教職員自身が曖昧なように感じたと書かれています。いろいろなことをおっしゃる保護者がいらっしゃると思いますが、米原市が大目標にあげているものに、保護者から御指摘を受けている状況はよろしくないと思うので、自己肯定感は何なのか、どうのようになら高めていけるのかというのも含めて、教育センターの研修、特に若手の先生方の研修にもぜひとも入れていただきたい、全ての先生方が共通理解の上で米原教育を進めていただきたいなと思います。

8 質疑応答

9 その他

(1) 令和7年第12回定例教育委員会の開催について

日 時：令和 7 年 12 月 18 日（木）午後 3 時 30 分から
場 所：米原市役所 3-B 会議室

（2）令和 8 年第 1 回定例教育委員会の開催について

日 時：令和 8 年 1 月 22 日（木）午後 3 時 30 分から
場 所：米原市役所 コンベンションホール

10 閉 会

以上をもって令和 7 年第 11 回定例教育委員会を午後 4 時 47 分に終了した。